

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 520

政策体系	33	事業分類	ハード事業	所管部局	土木建築部 土木管理課
会計	一般会計	科目	8. 土木費 - 2. 道路橋 - 5. 地域活 明繰		
事業名	地域活性化・経済危機対策事業				
細事業名	道路新設改良事業				
				評価表作成者	土木建築部 道路河川課 東 晋也

## 1. 事業の概要

府道及び幹線市道については市域の一体性を確保するため、利便性の向上と災害に強い道づくりを進める。また、その他の市道については生活道路としての利便性、安全性の確保に向けて、地域の実情に応じた整備を進める。

## 2. 事業の目的と必要性

### ①施策で目指す目標との関連付け

効率的で効果的な土木行政を確立する。

### ②事業を実施する必要性

地域住民の利便性の向上を図ると共に、安全で円滑な交通を確保する。

## 3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円				77,611			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0			
	国・府支出金	千円			57,100			
	地方債	千円			0			
	一般財源	千円			20,511			
職員等の従事人員	人/年	—			1.20			
人件費	千円	—			7,574			
事業費総額	千円	—			85,185			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。  
 ※(繰越分)国府支出金 57,100,000円、一般財源 20,510,830円  
 付金(57,100,000円)である。

【特財】国府支出金は地域活性化・経済危機対策臨時交

## 4. 主な事業費の内訳

(繰越分)	
地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業	6路線 77,610,830円
・業務委託料	12,646,200円 (測量設計業務、地質調査業務)
・工事請負費	63,370,000円 (道路改良、道路舗装)
・公有財産購入費	1,294,630円
・補償金	300,000円 (水道移設補償)

## 5. 事業結果の概要

測量設計業務	1件 (芦生ハイノ線)
地質調査業務	1件 (芦生ハイノ線)
用地測量設計業務	1件 (中道新田線)
道路改良工事	2件 (西田池上線、広野奥線)
道路舗装工事	2件 (半田横田線、内久保南線)
用地買収	4件 (広野奥線)
水道移設補償	1件 (広野奥線)

## 6. 活動の詳細

### 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

道路改良、舗装改良等については「総合振興計画・実施計画」に基づき順次事業執行をしているが、平成21年度の国の経済対策等補正予算の配分により、繰越にはなったが要望の多い日常生活に密着した事業の執行や次年度予定事業の先行による事業進捗が図れた。

#### 【参考】過年度の評価

##### ■平成22年度の所属長評価

--

##### ■平成21年度の所属長評価

--